

# 令和元年度 出資団体評価シート

## 1 基本情報

団体名	(株) 札幌リゾート開発公社	所管課	経済観光局観光・MICE推進課
基本財産	1,020,000千円	記入者	担当 山本 電話 011-211-2376
設立年月日	昭和48年(1973年)6月28日	本市出資額	200,000千円(出資割合 19.6%)
設立・出資目的	「札幌市長期総合計画」に基づき、昭和46年度から第1次5ヶ年計画として社会開発の推進のなか、環境破壊等から市民を守り豊かな市民生活を確立するため、自然を生かしたレクリエーション施設等の整備と温泉保養地としての定山溪地区の振興を目的として設立した。	出資年月日	昭和48年(1973年)12月4日
沿革		昭和48年 設立 昭和51年 豊平峡電気自動車開業 昭和53年 札幌国際スキー場開業 昭和57年 ていねプール開業(札幌市受託業務) 昭和60年 定山溪温泉スポーツ公園開業 平成13年 札幌市藤野野外交流施設索道部門(札幌市受託業務)	
代表者	代表取締役社長(常勤) 大谷内 則夫(市OB)		
主な出資者	① 札幌市 (19.6%) ② 日本政策投資銀行 (14.7%) ③ JTB (11.5%) ④ 日本トラスティ・サービス信託銀行 (5.8%) ⑤ ⑥		
団体所在地	〒061-2301 札幌市南区定山溪937番地先		電話 011-598-4511

## 2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① ていねプール(手稲稲積公園内)の管理運営(6ページ)	② 札幌国際スキー場事業(7ページ)
ていねプール(手稲稲積公園)の指定管理者として、プールの維持管理、安全確保に関する業務を行う。	定山溪地区観光振興の一環として札幌国際スキー場の管理運営を行う。
③ 豊平峡電気自動車・レストハウス事業(8ページ)	④ Fu'sスノーエリア索道・コースの管理(9ページ)
豊平峡電気自動車・レストハウス事業の運営、受託事業を通じて魅力ある場所の提供に努める。	指定管理者として自然を生かしたレクリエーション施設である藤野野外スポーツ交流施設の索道・コース管理業務を行う。
⑤	⑥
(2) 総支出に占める事業支出割合 95.7% (主要事業支出合計 1,074,596千円 ÷ 総支出 1,122,408千円)	
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	札幌国際スキー場の来場者数に増加が見られるなど、定山溪地区の振興といった目的に寄与し、一定の効果が出ているものと考えているが、さらに効果を高められる余地があると認識している。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input type="checkbox"/> 実施されている <input checked="" type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	札幌リゾート開発公社が行う各事業により、札幌国際スキー場の来場者数に増加が見られることから、出資・設立目的を達成するために必要な内容を盛り込んでいると認識しているものの、常に事業内容を検証の上、事業の拡充や改善を行うなど、売上やサービスの向上に努める必要がある。

## 3 団体職員・構成員等

平成31年4月1日現在(単位:人)

役員	本市OB 本市派遣 プロパー その他 総数				プロパー職員の年齢構成				役員の任期			
	1	0	1	1	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	取締役	監査役
常勤取締役	1	0	1	1	0	3	7	9	7	6	2年	4年
常勤監査役	0	0	0	1							代表権のある役員の就任年月	
非常勤取締役			10		平均年齢 47.9歳				取締役	H29.8		
非常勤監査役			2						監査役	H28.8		
職員									職員総数の推移(人)			
常勤管理職	0	0	6	0					H29.4.1時点	101		
常勤一般職	0	0	26	0					H30.4.1時点	114		
非常勤職員			66									

#### 4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区分		H29年度決算	H30年度決算	(前年比)	
財務状況	経常収入内訳	経常収入 (a+f)	1,138,613	1,201,616 (100.0%) (+63,003)	
	損益計算書	営業	売上高 (a)	1,113,724	1,188,357 (+74,633)
			営業費用 (b)	1,095,545	1,122,408 (+26,863)
			うち販売費・一般管理費 (c)	1,094,592	1,120,929 (93.3%) (+26,337)
			うち人件費 (d)	361,083	385,477 (32.1%) (+24,394)
			営業利益 (e)	18,179	65,949 (+47,770)
		営業外	営業外収益 (f)	24,889	13,259 (▲ 11,630)
		当期純利益 (g)	16,235	48,928 (+32,693)	
	貸借対照表	資産 (h)	2,692,364	2,661,259 (▲ 31,105)	
		流動資産 (i)	721,538	655,705 (▲ 65,833)	
		固定資産 (j)	1,970,826	2,005,554 (+34,728)	
		負債 (k)	1,024,430	944,398 (▲ 80,032)	
		流動負債 (l)	222,681	214,289 (▲ 8,392)	
		固定負債 (m)	801,749	730,109 (▲ 71,640)	
		純資産 (n)	1,667,933	1,716,861 (+48,928)	
資本金 (o)		1,020,000	1,020,000 (0)		
	借入金残高 (p)	766,000	682,100 (▲ 83,900)		

#### H30年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
a・f	ていねプール事業の収入が前期に続き天候の影響を受け減少した一方で、当社中核事業であるスキー場事業の収入が大幅に伸びたことから、経常収入は1,201,616千円(対前期比63,003千円増)となった。
e・g	支出面では、人件費の増加（定期昇給、最低賃金改定、通年雇用者の増員等）や物価高騰による経費の増加分（電力料、燃料単価等）があったものの、主要事業のスキー場売り上げが好調であったため営業利益で65,949千円、当期純利益では48,928千円の増益となった。
k・h・p	設備投資により固定資産（j）は増加したものの、借入金の返済により流動資産（i）が減少したことにより、資産（h）として前年度を下回った。また、借入金返済の結果、負債（k）、借入金残高（p）は減少した。

※詳細は、別添の貸借対照表、損益計算書を参照。

#### 5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区分	H29年度決算	H30年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)
市委託料	17,300	24,754	(+7,454)
市業務委託料	5,236	10,797	(+5,561)
うち随意契約	4,086	3,218	(▲ 868)
市指定管理費	12,064	13,957	(+1,893)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	0	0	(0)
うち市業務委託分	0	0	(0)
再委託率			(0)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)

## 6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項目		H29年度	H30年度	(前年比)	評価基準	備考
(1)健全性	剰余金(n-o)	647,933	696,861	(+48,928)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷h)	62.0%	64.5%	(+2.6%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(i÷l)	324.0%	306.0%	(▲18.0%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(j÷n)	118.2%	116.8%	(▲1.3%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(p÷h)	28.5%	25.6%	(▲2.8%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	11,273千円	10,540千円	(▲733千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	32.4%	32.4%	(+0.0%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	10,838千円	9,833千円	(▲1,005千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	98.3%	94.3%	(▲4.0%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	0.3%	0.2%	(▲0.1%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	1.4%	1.9%	(+0.5%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益
健全性の評価		<input type="checkbox"/> 非常に高い <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね健全 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い				
理由	8期連続経常利益を計上したほか、自己資本比率や流動比率、固定比率など健全性を示す指標が安定していることから、経営状態は健全であると判断される。 生産性については、人件費率が前年度と同水準となっており、自立性においては、市依存度が前年度から減少していることから、それぞれ比較的安定していると判断される。					

(注1)市収入=市補助金・交付金+市業務委託料(随意契約分)+市指定管理費(非公募分)+市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入=市補助金・交付金+市業務委託料+市指定管理費+市施設利用料金収入

## 7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の進捗評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、年度ごとの指標(※2)の達成状況とその評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

### (1)出資・出捐

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○出資団体としての在り方の検討							
①	市出資金	目標	200,000千円	200,000千円	200,000千円	200,000千円	200,000千円
		実績	200,000千円	200,000千円	200,000千円	200,000千円	
②	出資団体としての在り方についての検討	目標	市の発展と団体の業務との関わり検討		出資団体としての在り方決定		
		実績	—	検討	決定		
評価	経営状況については安定の兆しが見えつつあるものの、今後計画されている設備更新の実施時期等を考慮し、当面、出資を継続する。併せて、札幌国際スキー場及び豊平峡と定山溪地域の周遊状況をICTを活用して調査し、定山溪魅力アップ構想の目標達成状況などを評価した上で、定山溪地域全体の振興の在り方を検討する中で、札幌リゾート開発公社の役割や出資継続の必要性を改めて判断していく。						

### (2)人的関与

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○最低限の人的関与の継続							
①	市派遣職員数	目標	0	0	0	0	0
		実績	0	0	0	0	
②	役員の就任数(取締役)	目標	1	1	1	1	1
		実績	1	1	1	1	
評価	引き続き、最小限の人的関与を継続していくこと。						

### (3)団体の活用

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○札幌国際スキー場の利用者増							
①	来場者数	目標	248,000	248,000	266,000	266,000	266,000
		実績	245,274	242,747	252,485	264,849	
②	売上高	目標	898,000千円	904,000千円	904,000千円	904,000千円	904,000千円
		実績	844,330千円	927,299千円	928,473千円	1,005,318千円	
評価	来場者数、売上高ともに増加していることから、引き続き利用者の増加につながるよう各種パック料金を継続するなどの事業展開を行っていくこと。						

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○豊平峡ダムを活用した定山溪地区の観光振興							
①	豊平峡ダム来場者数	目標	79,000	80,000	80,000	80,000	80,000
		実績	73,259	78,515	86,758	78,520	
②	定山溪温泉街との連携事業の実施数	目標	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業
		実績	2事業	3事業	3事業	3事業	
③	定山溪温泉街との連携事業 (日帰り入浴パック)の利用者数	目標	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300
		実績	2,083	2,950	2,985	3,402	
評価	①～③のすべての指標について、29年度の実績と比較して同実績もしくは増加していることから、引き続き定山溪地区の観光振興に努めること。						

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○青少年のウィンタースポーツ振興							
①	スキー学習の受入者数	目標	23,500人 (45校)	23,500人 (45校)	23,500人 (45校)	23,500人 (45校)	23,500人 (45校)
		実績	23,388人 (44校)	23,542人 (41校)	21,425人 (46校)	23,511人 (45校)	
②	子どもを対象としたイベントの参加者数	目標	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
		実績	1,556	1,787	2,190	1,962	
評価	子どもを対象としたイベントの参加者数は減少したものの、スキー学習の受入者数については増加しているため、引き続き青少年のウィンタースポーツへの参加意欲を高める事業を継続していくこと。						

#### (4) 更なる経営の安定化

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○業務効率化による経費の削減・営業戦略の見直し・拡充							
①	人件費	目標	353,000千円	363,000千円	352,000千円	352,000千円	352,000千円
		実績	352,749千円	366,873千円	361,083千円	385,477千円	
②	物件費	目標	499,000千円	505,000千円	474,000千円	481,000千円	482,000千円
		実績	459,817千円	495,360千円	510,356千円	524,832千円	
評価	売上の増加に伴い人件費及び物件費が増加していることから、今後も継続して経費の抑制に努めること。						

#### (5) 団体制制

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○社員の資質向上							
①	社員研修実施回数	目標	10回	10回	10回	10回	10回
		実績	7回	9回	19回	22回	
②		目標					
		実績					
評価	目標実施回数を達成している。引き続き、社員の資質及び能力の向上を図るため、研修の実施を継続すること。						

#### (6) 札幌市の施策との連動

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○障がいのある方の自立支援							
①	障害者就労支援施設からの物品調達や業務委託件数	目標	1件	2件	2件	3件	3件
		実績	0件	1件	1件	1件	
②		目標					
		実績					
評価	目標値を下回っているため、計画的かつ積極的に障害者就労施設からの物品調達を行うこと。						

## 8 情報公開等の状況

ホームページ公開情報				
ホームページアドレス	<a href="http://www.srkk.co.jp/">http://www.srkk.co.jp/</a>			
Eメールアドレス	なし			
<b>【経営状況等】</b>				
<input type="checkbox"/> 定款	<input type="checkbox"/> 役員名簿	<input checked="" type="checkbox"/> 団体機構図	<input type="checkbox"/> 事業計画書	<input type="checkbox"/> 予算書
<input type="checkbox"/> 事業報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 決算書	<input type="checkbox"/> 中長期的な経営計画		
<b>【事業情報等】</b>				
<input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報	<input checked="" type="checkbox"/> 管理施設情報			
<input checked="" type="checkbox"/> その他（安全報告	）			
ホームページ以外の情報媒体				
広報誌・冊子の発行：パンフレット、テレビCM、ラジオCM、新聞広告、雑誌広告、会報誌広告、路線バス社内ポスター、道路看板、イベント出展 等				

※特記ない限り、本評価シート情報は令和元年7月1日現在のものです。

# 事業評価 ( 1 ) ていねプール(手稲稲積公園内)の管理運営

1. 事業概要	事業所管課： 建設局みどりの推進部みどりの管理課	担当： 三浦	電話： 011-211-2536
(1)事業内容	手稲稲積公園、維持管理及び運営（園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務）		市指定管理費(公募) 9,594
(2)事業目的	レクリエーション、スポーツ観光施設の開発及び管理運営を通じて札幌市民に健全な憩いの施設を提供する		
(3)事業開始	昭和57年（1982年）7月		

## 2. 実施結果

(1) 事業収支 (単位 千円)	項目	H29年度	H30年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		58,106 ( 5.1 % )	57,270 ( 4.8 % )	(▲ 836)
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	7,842	9,594	(+1,752)	
	市施設利用料金収入	31,468	29,908	(▲ 1,560)	
	自主事業収入(補助金除く)	18,225	17,248	(▲ 977)	
	その他収入	571	520	(▲ 51)	
費用(支出)		64,175	64,597	(+422)	
	事業費	52,683	53,177	(+494)	
	管理費等	11,492	11,420	(▲ 72)	
	収支差	▲ 6,069	▲ 7,327	(▲ 1,258)	
	収支比率	90.54%	88.66%	(▲ 1.89%)	
(2)活動指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	低年齢層(幼稚園・保育園)への営業活動	実施済	実施予定	実施済	実施予定
②	小中学校の児童・生徒へのチラシ配布	実施済	実施予定	実施済	実施予定
③	健康増進関連施設へのチラシ配布	実施済	実施予定	実施済	実施予定
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	全プール利用者数(人)	71,096	74,300	66,820	74,800
②	4歳以上中学生以下のプール利用者数(人)	44,112	46,400	41,921	46,700
③	利用者満足度調査(大いに満足、満足の比率)	99.4%	100.0%	99.8%	100.0%
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

## 3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない  施設の老朽化が進む中で適切な運営が行われ、高い利用者満足度を維持していることを評価するが、利用者数は昨年度実績及び目標値を下回っており、小中学生及び高齢者の利用料金が有料となった平成25年度以降で最も少ない入場者数となっている。 天候等の影響を受けやすい屋外施設ではあるが、新規利用者の獲得や好天時以外の利用を促進し、利用者の増加に努めていただきたい。
(2) 収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善  利用者数の減少による利用料金収入及び自主事業収入の減少が原因となり、昨年度に引き続き収支が赤字となっている。悪天候による利用者減はやむを得ないものの、全体的な利用者数の底上げや管理費用の削減等により、天候等の外的要因に大きく左右されないよう収支状況の改善に努めていただきたい。

## 事業評価 ( 2 ) 札幌国際スキー場事業

1. 事業概要	事業所管課： 経済観光局観光・MICE推進部観光・MICE推進課	担当： 山本	電話： 011-211-2376
(1)事業内容	札幌国際スキー場における、リフト・ゴンドラ運行・レストラン運営・各種スクール運営・用具のレンタル・休憩施設の提供・コース整備		
(2)事業目的	札幌圏におけるレクリエーション、スポーツ観光施設の開発及び管理運営を通じて札幌市民に健全な憩いの施設を提供すると共に定山溪地域に於ける振興策としてレクリエーション基地の開発を行う。		
(3)事業開始	昭和53年(1978年) 12月		

### 2. 実施結果

(1) 事業収支 (単位 千円)	項目	H29年度	H30年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		969,279 ( 85.1 % )	1,031,174 ( 85.8 % )	( +61,895 )
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	946,714	1,020,384	( +73,670 )	
	その他収入	22,565	10,790	(▲ 11,775)	
	費用(支出)	946,382	960,413	( +14,031 )	
	事業費	886,613	903,644	( +17,031 )	
	管理費等	59,769	56,769	(▲ 3,000)	
	収支差	22,897	70,761	( +47,864 )	
	収支比率	102.42%	107.37%	( +4.95% )	
(2)活動指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	会員組織(くるトククラブ)の組織強化(会員数)	23,521	24,500	14,475	15,500
②	集中レッスンの実施(参加者数)	2,439	3,100	3,579	3,600
③	シニア振興DAYの継続実施(参加者数)	7,350	8,000	6,936	8,000
④	他スキー場との連携(シーズンネット会員数)	786	1,000	893	1,000
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	来場者数	252,485	258,000	264,849	263,700
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

### 3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない  インバウンド客向けの対応の強化や新規顧客の獲得、シニア、ファミリー向けの企画実施を継続することで、来場者数が増加していることは評価できる。 今後についても、定山溪地区と一層連携し、経済・観光振興の役割を担うよう、インバウンドや国内のスキー人口を拡大させる取組を検討することとし、初心者や初級者の受入体制強化にも取り組むことで、来場者の更なる増加を図り、魅力あるスキー場づくりを行っていただきたい。
(2) 収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善  黒字経営を維持していることから、安定した経営状況であると判断される。

# 事業評価 ( 3 ) 豊平峡電気自動車・レストハウス事業

1. 事業概要	事業所管課： 経済観光局観光・MICE推進部観光・MICE推進課	担当： 山本	電話： 011-211-2376
(1)事業内容	豊平峡電気自動車・レストハウス事業の運営、受託事業として公園管理		
(2)事業目的	紅葉の名所として市民に親しまれている豊平峡において、豊平峡電気自動車・レストハウス事業を通じて市民の健康増進に寄与するとともに定山溪地区の観光振興を図る。		
(3)事業開始	昭和51年(1976年) 8月		
			市委託料(随意契約) 2,980 市委託料(一般競争入札) 7,588

## 2. 実施結果

(1) 事業収支 (単位 千円)	項目	H29年度	H30年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		49,343 ( 4.3 % )	51,391 ( 4.3 % )	(+2,048)
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	4,848	10,568	(+5,720)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	43,091	39,104	(▲ 3,987)	
	その他収入	1,404	1,719	(+315)	
	費用(支出)	44,185	49,795	(+5,610)	
	事業費	29,612	33,372	(+3,760)	
	管理費等	14,573	16,423	(+1,850)	
	収支差	5,158	1,596	(▲ 3,562)	
	収支比率	111.67%	103.21%	(▲ 8.47%)	
(2)活動指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	ディケアサービス施設の来場促進	実施済	実施予定	実施済	実施予定
②	地元企業・団体等への販促	実施済	実施予定	実施済	実施予定
③	定山溪温泉、果樹園とのタイアップ設定	実施済	実施予定	実施済	実施予定
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	来場者数(豊平峡ダム・インバウンド含む)	86,758	85,800	78,520	87,800
②	インバウンド誘致(インバウンド来場者数)	16,588	16,100	12,902	16,600
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

## 3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない  全体の来場者数、インバウンド来場者数ともに減少していることから、無料シャトルバスの運行やSNSなどを通じた情報発信といった取組により一層努め、積極的な誘客の強化を図っていただきたい。 また、定山溪温泉や近郊の観光施設等との連携を継続し、定山溪地区全体の観光振興の役割を継続して担っていくことを期待する。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善  前年度と比較し、収支差が減少していることから、事業費の精査等によって安定的な経営に努めていただきたい。



# 事業評価 ( 4 ) Fu'sスノーエリア索道・コースの管理

1. 事業概要	事業所管課： スポーツ局スポーツ部施設課	担当： 小林	電話： 011-211-3045
(1)事業内容	藤野野外スポーツ交流施設（※）のリフト及び圧雪車の運行、保守管理  （※）一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団と株式会社リゾート開発公社のコンソーシアム「Fu'sコンソーシアム札幌」として、藤野野外スポーツ交流施設の指定管理業務を受託		市指定管理費(公募) 3,328
(2)事業目的	札幌圏におけるレクリエーション、スポーツ観光施設の開発及び管理運営を通じて札幌市民に健全な憩いの施設を提供するため、Fu'sスノーエリアにおいて、索道施設の安全な運行を行う。		
(3)事業開始	平成13年(2001年)12月		

## 2. 実施結果

(1) 事業収支 (単位 千円)	項目	H29年度	H30年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		60,255 ( 5.3 % )	60,390 ( 5.0 % )	(+135)
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	3,328	3,328	(0)	
	市施設利用料金収入	56,857	56,857	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	0	0	(0)	
	その他収入	70	205	(+135)	
費用(支出)		54,787	56,560	(+1,773)	
	事業費	45,082	47,087	(+2,005)	
	管理費等	9,705	9,473	(▲232)	
収支差		5,468	3,830	(▲1,638)	
収支比率		109.98%	106.77%	(▲3.21%)	
(2)活動指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	営業日数	92	121	102	122
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H29年度実績	H30年度目標	H30年度実績	R1年度目標
①	リフト輸送人員数	802,194	880,000	787,672	887,200
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

## 3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない  平成30年度(2018/2019シーズン)については、積雪に恵まれず、12月20日に冬期の営業を開始した。営業日数は昨年度実績を上回ったが、積雪の状態により、一部のリフトのみを稼働していた期間があり、リフト輸送人員数は昨年度実績・目標値を下回る結果となった。 今後も、鉄道事業法に基づく安全な索道運行を心掛けるとともに、Fu'sスノーエリアの利用者増加に繋がるよう、一層のサービス向上及び施設のPR等に努めることを期待する。
(2) 収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善  Fu'sスノーエリアは、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団との共同受託により運営している。平成29年度に比べ管理費等を削減しており、黒字経営を維持していることは、安定した経営状況であると判断される。引き続き、経費削減に努めていただきたい。

## 貸借対照表

令和元年5月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>655,704,526</b>	<b>流動負債</b>	<b>214,288,835</b>
現金及び預金	629,353,224	1年以内返済予定の 長期借入金	78,600,000
売掛金	3,512,257	未払金	39,513,758
商品	210,651	未払法人税等	19,897,600
貯蔵品	3,151,254	未払事業所得税	10,104,400
前払費用	11,557,246	未払消費税等	29,816,000
立替金	2,659	未払費用	1,681,889
未収入金	7,866,956	預り金	16,487,823
未収収益	135	前受収益	4,971,015
仮払金	50,144	賞与引当金	6,344,400
		ポイント引当金	6,871,950
<b>固定資産</b>	<b>2,005,554,024</b>	<b>固定負債</b>	<b>730,108,631</b>
有形固定資産	(1,951,896,459)	長期借入金	603,500,000
建物	831,807,817	退職給付引当金	73,746,230
構築物	251,281,200	資産除去債務	52,862,401
機械装置	511,594,712		
車輛運搬具	140,690,045		
工具・器具・備品	36,251,029		
土地	132,081,656		
建設仮勘定	48,190,000		
無形固定資産	(8,053,889)	<b>負債合計</b>	<b>944,397,466</b>
電話加入権	1,412,402	<b>(純資産の部)</b>	
ソフトウェア	6,641,487	<b>株主資本</b>	<b>1,716,861,084</b>
投資その他の資産	(45,603,676)	資本金	1,020,000,000
投資有価証券	30,000,000	利益剰余金	696,861,084
出資金	20,000	利益準備金	45,078,000
長期貸付金	1,005,000	その他利益剰余金	651,783,084
差入保証金	5,336,720	別途積立金	218,000,000
役員退職積立金	64,000	配当平均積立金	60,000,000
その他投資	468,979	繰越利益剰余金	373,783,084
繰延税金資産	8,708,977	<b>純資産合計</b>	<b>1,716,861,084</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,661,258,550</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,661,258,550</b>

## 損益計算書

自 平成30年6月 1日

至 令和元年5月31日

(単位：円)

科 目	金	額
<b>売上高</b>		<b>1,188,356,763</b>
スキー場事業売上	1,020,384,020	
豊平峡事業売上	51,037,441	
ていねプール事業売上	56,750,116	
藤野事業売上	60,185,186	
<b>売上原価</b>		<b>1,478,845</b>
売上原価	1,478,845	
<b>売上総利益</b>		<b>1,186,877,918</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		<b>1,120,929,357</b>
販売費及び一般管理費	1,120,929,357	
<b>営業利益</b>		<b>65,948,561</b>
<b>営業外収益</b>		<b>13,258,959</b>
受取利息	55,156	
受取配当金	900,800	
雑収入	12,303,003	
<b>営業外費用</b>		<b>8,958,633</b>
支払利息	8,955,031	
雑損失	3,602	
<b>経常利益</b>		<b>70,248,887</b>
<b>税引前当期純利益</b>		<b>70,248,887</b>
法人税、住民税及び事業税		22,034,052
法人税等調整額		△712,847
<b>当期純利益</b>		<b>48,927,682</b>